



▲古代鏡の輝きに魅了されました

元旦から穏やかな天候が続きました。今年は中年ということで、可愛いお猿さんの絵柄の年賀状に「ほっこり」した年明けでした。

◆1月5日、大中にある県立考古博物館で「千石コレクション 古代中国鏡の至宝Ⅱ」の開会式が行われました。千石コレクションとは、加西市在住の美術品蒐集家千石氏が30年以上にわたり蒐集されてきた古代中国鏡の膨大なコレクションです。最古は4000年前からのもので、そのうちの一部40点が、今回特別展示されました。県に寄贈されたコレクションは現在整備中の県立フラワーセンター内の展示施設で公開される予定です。長い長い時代を経て、現代の私たちが目の当たりにできる古代鏡は、肉眼では確認できないほど繊細な細工が施されており、金、銀、メノウ、真珠、翡翠、ラピスラズリなど今なお輝きを失わない宝石が散りばめられていました。こうした貴重なコレクションが町内の施設で拝見できることは、とても幸せなことだと思います。ぜひ多くの方々にご覧いただきたいと思っています。

◆BANBANテレビ恒例の「新春対談」が行われました。2市2町(加古川、高砂、稲美、播磨)の各首長が一堂に会して、それぞれのまちづくりへの思いを語る番組です。この番組では最後に「新年の抱負」ということで、それぞれが色紙にしたための言葉を披露することになっています。今年、私は「きっと住みたくなる」としました。播磨町は交通の利便性もよく、大きな自然災害もなく、雇用環境にも恵まれていて、子育て支援も充実しています。知れば知るほど「きっと住みたくなる」まちだと思っています。住んでいる人も、これから住もうと思っている人も誇りと愛着をもっていただけるような「まちづくり」を進めていきたいと思っています。

播磨町長 清水ひろ子

平成27年町内火災発生件数5件 町を守る決意新たに～消防出初め式～

危機管理グループ ☎079(435)0991



▲晴空のもと、行進しました

式典の中で行われた表彰式で受賞された方は、次のとおりです。

兵庫県消防協会長表彰

功績章 副団長 八木 研二

精績章 駅前分団 吉岡 章好
駅前分団 赤土 浩司

精勤章 古宮分団 大亀 宏徳
古田東分団 日下部 哲也
駅前分団 上田 哲也
宮北分団 大田 裕之

加古郡消防協会長表彰

団体表彰 古宮分団
大中分団

個人表彰 本荘分団 玉垣 徳久
野添分団 永山 智章
大中分団 大辻 秀樹
古宮分団 松房 正也
本荘分団 安福 貴英

播磨町消防団長表彰

大中分団	大西 恒毅
駅前分団	小嶋 一範
二子分団	鈴木 大樹
野添分団	住野 善久
二子分団	島田 久敬
大中分団	黒石 学
野添分団	塩谷 拓也
駅前分団	大西 正信
二子分団	神門 優太
二子北分団	尾崎 壘
大中分団	藤原 正裕
野添分団	天野 渡
駅前分団	橋本 章司
二子北分団	中田 淳也
女性分団	細田 享子

(敬称略)

播磨町成人式が挙行されました

生涯学習グループ ☎079(435)0565



今年も成人式実行委員会により、準備から当日の進行まで執り行われ、275人の新成人が出席しました。

▲成人式実行委員会の皆さん

楽屋裏

地方創生、国民総活躍社会など、書店には多くの本が並んでいて、少子高齢化はながるが、人口減少となれば、将来どうなるか? 裏表紙にご案内している播磨町「まちづくり講演会」の、今年も「地方創生」と「播磨町総合戦略」です。安倍総理大臣が掲げる総合戦略を、内閣府が「まちづくり」の観点から、播磨町にどう活かすか? 総務局・ひと・しごと創生本部、事務局・地方創生総括官補佐村知子さんに伺い、播磨町の総合戦略を清水町長からお話しいただきます。

住みやすい播磨町を将来にわたって実現するためには、どんな戦略が必要なのか? 一緒に考えましょう。

(宮)

こころふれあう町民のつどい 宇梶剛士さんの講演会が催されました

生涯学習グループ ☎079(435)0565

12月6日、中央公民館大ホールで「こころふれあう町民のつどい」が催され、俳優の宇梶剛士さんによる講演会が行われました。講演に先立ち、小中学生による人権作文・人権詩の表彰式、朗読を行いました。

催しのあと、表彰を受けた児童生徒たちは宇梶さんと直接お会いしました。そこで一緒に記念撮影をしたり、サインをもらって握手をしたり、宇梶さんとの親交を深めました。3人とも宇梶さんの講演にとっても感銘を受けた様子でした。



▲宇梶さんと、人権作品の表彰を受けた縄妃奈乃さん(播磨西小学校)、長谷川愛さん(播磨南中学校)、上笹なつきさん(播磨小学校)

※表彰された人権作品は12月号に掲載しています。

播磨町農産物品評会が開催されました

住民グループ ☎079(435)2364

12月19日、J A兵庫南播磨支店「ふれあい会館」において、第13回農産物品評会が行われました。地域農業の振興と栽培技術の向上を目的に、例年播磨町とJ A兵庫南が共催しており、今年は18人の生産者から35点の出品がありました。

審査の後、出品作物は即売され、立派に育てられた野菜を手に入れた皆さんは、満足そうに会場を後にされました。売上金は播磨町社会福祉協議会に寄付されました。

この農産物品評会は、町の農産物を広く紹介する機会として、今後も開催される予定です。来年も、多くの生産者に出品していただき、多くの皆さんに足を運んでいただきたいと思います。



▲立派な野菜が出品されました

播磨町名誉町民 元播磨町長 「故 田中 松太郎氏 お別れの会」

企画グループ ☎079(435)0356

10月30日にご逝去された播磨町名誉町民で元播磨町長である田中松太郎氏のお別れの会が中央公民館で営まれました。



▲播磨町に多くの功績を残されました

祭壇には、白菊で囲まれた遺影が飾られ、遺族をはじめ町民や関係者ら約300人が別れを惜しみました。

参加者全員で黙とうをしたあと、主催者を代表して清水町長が故人の足跡を振り返りながら「天上から、あなたの生まれ故郷である播磨町を温かく見守られ、今後、一層躍動していく播磨町の未来に思いを馳せておられることでしょうか」と追悼の言葉を述べました。

また、生前の功績をたたえ位記『従五位』が清水町長から遺族に伝達されました。

わんぱくはりまっこ



なかにし 中西 優月ちゃん(右) 2歳
みさき 美咲ちゃん(左) 1か月
(北野添)
姉妹、仲良く大きくなってね
(父・母より)

※撮影時の年齢です。